

ペットとの避難について

もしも災害が発生したら、ペットを守るのは飼い主だけです。過去の災害では、飼い主と離れ離れになってしまい、多くの放浪するペットが生まれました。大切なペットといつも一緒にいるために、日頃から準備しておくことが大切です。

また、避難所に避難することになったら、ペットも一緒に避難します。避難が可能な避難所は一次避難所となる小中学校です。



避難所での注意事項

- ・避難所においては、動物が苦手な方やアレルギーをお持ちの方もみえるため、人とペットが同一の空間で居住できるわけではありません。
それぞれの避難所のルールに従ってください。
- ・犬の受け入れについては狂犬病注射済票の提示が必要です。
予防接種を受けていない場合、伝染病が蔓延する可能性があるため、避難所では受け入れできません。
- ・避難所での生活はペットにも大きなストレスがかかるため、緊急時にペットを預かってくれる方や場所を考えておきましょう。
- ・普段から、人や動物、様々な音、ケージに慣らしておきましょう。

ペットの備蓄品リスト

内 容	チェック
ケージ	
療法食、薬	
5日分以上のフードと水、食器	
予備の首輪、リード	
飼い主の連絡先やペットの情報を記録した物	
ペットシーツ	
トイレ用品	
動物の写真（迷子に備え）	
ペットの飼育記録	



●関連リンク

- ・災害時、あなたとペットは大丈夫？人とペットの災害対策ガイドライン<一般飼い主編>（環境省）
https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3009a.html
- ・ペットも守ろう！防災対策（環境省）
https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2909a.html